

市民との意見交換会会議録

報告者 磯松俊彦議員

1. 日時 令和5年1月28日（土）午後2時～午後3時54分
2. 場所 白沢公民館
3. 出席議員 渡辺由紀雄、渡辺善元、渡辺忠夫、菅野健治、磯松俊彦

(5名)

4. 出席市民 4名

5. 会議経過

【午後2時開会】

- ◇ 渡辺忠夫議員 開会宣言
- ◇ 渡辺善元議員 挨拶

皆さん休日午後からご参加頂きまして、ありがとうございます。最近ではインターネットでもいつでもどこでも見れるような状況にはなっているんですが、議会として皆さんの意見を聞くと言うようなことを何年か前からやってきました。今日は忌憚ないご意見を頂きたいと思いますので、よろしくお願ひします。

(出席議員自己紹介)

【意見交換】

「①子育て・教育について」

問（市民）

- ・保育園、市の施設不足という事だが近隣はどうか？

答 渡辺(由)議員

- ・他市も年初は同じような状態。

答 渡辺(善)議員

- ・乳幼児預けたい人もいるので余計に不足している。

答 渡辺(由)議員

- ・待機多いのは0歳

意見（市民）

- ・家にいる保育士を把握して足りなくなったらお願いする連絡をやっておけば良いのでは？

答 渡辺(由)議員

- ・市も登録して貰っていますがそれでも足りない。9千円あげたぐらいでは待遇いいとはならない。
- ・今は改善しており、年に3回ぐらい追加募集している

意見（市民）

- ・問題あるから待機するんだろうが、どんな問題かわからない。

意見（市民）

- ・子どもを増やしたい政策するのであれば保育所増やしていかないといけない。市として保育士を配置しておく。予算を最初から取っておく。もう一つは、学生現場実習を年間を通して受け入れる。地域独自の取り組みとしてやっていく必要あるのでは？

答 渡辺(由)議員

・郡山女子大とタイアップして実習やってくれとなれば卒業してから選び易いとなるのかもしれない。市当局に伝える。

問（市民）

・体が弱い方もいる。子ども預けたい家庭について調査する必要あるのでは？

答 渡辺(由)議員

・まず保育士を確保する必要がある。勤務先が決まってないと

意見（市民）

・条件緩和しないと

答 渡辺(由)議員・

・移住定住に力を入れる割には何だということになる。

答 渡辺(善)議員

・行政の欠点はこれくらい増やしたいからと予算を取っておくことができないということがある。

意見（市民）

・しっかり把握しておかないと

答 渡辺(由)議員

・正職員募集すればおそらく来る。しかし、職員の数を減らせという人もいるので市も踏み切れない。

問（市民）

・正式な保育士雇っても対応できる施設になっているのか？

答 渡辺(由)議員

・大丈夫。施設は万全。

意見（市民）

・後は雇用の方法だね。

答 渡辺(由)議員

- ・保育士の確保一番のネックは雇用の方法である。

答 渡辺(善)議員

- ・正規で採用すれば、働く人達のポリシーも上がると思うが

意見(市民)

- ・いま提案されていることが良く分からない。分析した結果でないと我々は実態が分からない。だから意見が言いようがない。議員も、政策がない議論はダメですね。意見が少ないということは「分析した結果」がないからと思う。

答 渡辺(由)議員

- ・保育士が不足しているのははっきりしている。原因を取り除くということが一番の問題。

意見(市民)

- ・議員はあちこち見学に行くから見てきていると思う。大玉はあまりそういう問題はない。子供を養育するとき費用関係が一番多いというんです。

質問 渡辺(由)議員

- ・村の補助なんですか？

(市民) ・本宮の場合はそうではないんでしょうね。

答 渡辺(由)議員

- ・大玉は人口が少しでも増えている数少ない自治体の一つ。金さえ出せばいいのか。もっと根本的な問題からやっけて行かないと本当の意味での子育て支援ではないと思う。トータルで上げて行こうというのが今の本宮市の総合的な意見。議会の会派で研修行ってきた。石川県のある市では保育所に出さない子もじいちゃんばあちゃんが見ている。そういう所に市の補助を出している。これは良いことだと思って聞いて来た。

質問 渡辺(由)議員

・本市の教育についての考えもお聞きしたい。例えば本宮市は英国と交流を持って、中学生だが、行ったり来たりして貰っている。それから教育問題ではデジタル化も進めているが、こうした事について意見は？

意見(市民)

・本宮市には教育格差がある。本宮の坂を下りて行った所に住んでいる生徒たちは歩いて塾に行ける。二中、白沢は送迎が必要。これは教育格差だと思う。4号線とか、鉄道から離れている所は負担が大きくなる。高校も一緒だと思う。ここから福島、郡山の高校に通う生徒はほぼ100%送り迎え。いま長屋からバス路線出ています。バス路線に近い生徒しか利用はできません。改善していく取り組みとしては公民館、分館に中3生徒が気軽にそこで学習できる環境。教員になりたい人を連れてきて勉強のサポートをする。皆勉強したいんです。格差を埋めていくと、本宮行くとそういう取り組みしてるんだなというところで人が集まってくる。郡山だと退職した校長が教えている。

問 渡辺(由)議員

・退職した人に、これはボランティアですか？

答 (市民)

・ボランティアでも何でも良いと思う。

渡辺(由)議員

・確かにハンディはある、白沢と旧市街では。

意見(市民)

・ちょっと前まではスマホあんまり見んなよ、スマホ脳になるぞ。ところが今、学校ではタブレット見ろと。やっぱり新聞とか、勉強は五感でするものだと思うんですけど。

答 渡辺(由)議員

・いまギガスクール構想でICT教育やっていますが、学力下がるっていう人もいますからね。

意見(市民)

・考える力なくなっている。コンピューターが答え出してくれているわけだから

答 渡辺(由)議員

- ・アイシーティーでは考える力出て来ないですよ

意見(市民)

- ・学力上げる対策はしないとね。

渡辺(善)議員

・昔から一中二中また白沢となると、学力格差は肌身に感じていた。交通の面、地理的な条件、経済的な面、菅野さんから指摘のあった方法もすぐやらなければならないことという気がします。

・私も委員会あたりで市に度々質問しているんですけど。ICT教育は何を目的としてどんな程度でやるのか、市としてはICTだけに力入れるわけではないと。それから今本宮市では英国との交流をやっています、こうした国際交流については皆さんどういう考え持っていますか。

問(市民)

・今の市長さんの趣味でやっているところのイギリスの庭園と関連する質問だと思って聞いた。皆さんに逆に質問したいんですけど庭園の関係で費用は今までいくらかかっていますか？

答 渡辺(由)議員

・はっきり数字を聞かれるとなかなかですけどね。庭園は作ってからの管理はボランティアの方々にやって貰っています。

意見(市民)

・国際交流課って行政の中にあるでしょ、何をやっているのかなと。イメージとしては外国に3回行ったことそれから庭園の管理とかそういうことしか浮かばないですよ。行政の監査は議員の仕事だからあえて聞いたんですけど、あまり良い結果が聞かれなかったです。確かに国際交流課は活動させれば面白い課だと思います。白沢村のぱっとしない生活環境も随分変わるんじゃないかと思います。今の所、残念ながらあまりいい方向には考えられないですね。

答 渡辺(由)議員

・屋外遊び場と英国庭園は大震災の後から始まった。賛否両論議会でもあるんです。本宮市としての目玉は必要だろうと思う。実際私も一回目の時にロンドンに行ってきた。あの時は各学校から九人行ったが、行った子供らはいきいきとして行く前と全然表情が変わっていた。そうした効果もある。長い目で見て世界を見る人材を育てるという効果はあると思う。実際的に屋外遊び場が東北地方で子供の遊び場でナンバーワンになった。残念なのはそれを十分に活かしきれていない。市外からかなりの子供たちに伴って父兄も来るんですが金を落としていかない。金を落とす施設がない。それがこれからの課題。あの施設を利用して白沢地域の振興に繋げれば。

問 (市民)

・それは議員の方々は同じような考えですか？

答 渡辺(由)議員

・あの施設を最大限に活かす必要があるというのが議会の共通した認識です。

意見(市民)

・今の市長さんがやっている庭園ね、周りに聞くとあまりいい評判を聞かないんですよ。あの人の趣味でやってんだよという声が圧倒的です。

答 渡辺(由)議員

・それはそれぞれの人の考えだと思います。何もなくていいのかと。かなり知名度も上がったし、他所から人がどんどん来るようになった。私は大きな進歩だと思う。これから先はもっと金を落として貰うにはどうするのがこれからの課題。今批判受けましたけど、それは問題だと私は思っていない。それは考えの違いだと思う。

意見(市民)

・個性それぞれ持ってるから、それでいいんだけども市民の声どういう風に関心取っているんでしょう？こういう風に今考えているんだけど実行していいかという問いがあればね、市民のそれぞれの意見が出るんだけどそれが全然聞こえない。裏側で何かやっているという感じがする。

答 渡辺(由)議員

・我々は選挙で選ばれている人間、代表だという考えでやっていますし、議員の判断で賛成反対を決めるしかない。これが議会制民主主義。

問（市民）

・行政が何をやろうとしているのかを住民に知らせる方法はあるんですか？議会だより以外で。

答 渡辺(由)議員

・今の所ないですね

問（市民）

・議会だよりいつも見ているんですけど、身近な問題なんですけど庭園の関係は、それが分からないんです。今回の市長選議員の方が、声一つも出てこない。いまグループに分かれて活動されているんですよね？

答 渡辺(由)議員

・会派ですね

意見(市民)

・皆が上の方に目がいって裏の方で行動しているような感じ受ける。

答 渡辺(由)議員

・そうではないですよ。考えに同調すれば現職でも応援するし。

・議会から手を挙げなかった、これはだらしがないと言われてもしょうがない。彼が今回4期目当選したということなんですけど、今まで3期やって殆ど災害対応に追われてきた。今度は積極的な市政やってみたらということで許容したのではと思うんですけど。今までの災害対応、コロナ対応についてはそんなに間違っただけはやって来なかった。これは、我々議会も同意してやってきたんですから。

意見(市民)

・民主主義っていうのは主権在民だから、投票する権利なくなったっていうことだから。私らの声としてはあの人じゃダメだとかこの人がいいとか、そういう風に思う人がかなりい

る。それを片方で手伝ったという考えが見えると、この意見交換会何のためにやっているのかなと思う所がある。

答 渡辺(由)議員

・自分の考えに近い人を推すのは当然でありますし、ただ投票する機会がなかったということは残念なことです。

「②地域共助の在り方について」

渡辺(由)議員

・コロナということで、皆さんの住んでいる地域でも近所の付き合いがなくなっている状況だと思うんです。地域の間助け合って地域を盛り上げて行く必要あるんじゃないかということでこうしたテーマを作らせて頂きました。お話があれば。

問 (市民)

・いろいろな行事に参加して当たり前と思っていた。コロナで行事がなくなって、先輩にそろそろという声も頂いています。ただ一回なくしてしまうとまた立ち上げるのは大変ですし、若い人いなくなって誰が段取るんだ。行事に頼ってきた部分を新たな発想という所で地域の助け合い、そういうアイデアがあればいいかなと。お年寄り同士が日中コミュニケーションをもつ、そういうものをどうやって作るか。ふれあいサロンとか。

答 渡辺(由)議員

・今もやっていますね

意見(市民)

・そういうのも一つですし、お年寄りの方が一人で住んでいる。夜だけ集まるというのを作る、空き家を改築して夜だけお年寄りがそこに集まる。私らの先輩方が日中いきいきと生活できる地域を作っていくのも行事に変わる一つの目玉商品。昔白沢でソフトボール大会あって私も出ましたけど、それやると折角休みなのにと、そういうのがあるんです。雪降った時は、地域に年寄りに除雪機置いてくれないか？あそこは住みやすいぞと。スマイルキッズパークすごいんですね、で今渡辺さん(議員)からお話あったようにお金を落

として行かない、だったらお金を落としていく所を作ればいい。あの辺だけに作ってもダメなので、いろんな地域に目玉商品を作っておくと、休みの日に下の本宮町の方に下りなくてもこの辺で生活ができる。で、下から上に上がる、じゃ土地安い所どこだと。

答 渡辺(由)議員

・コロナが残したものは地域のコミュニティを壊したのが問題地域の失われたコミュニティをどうやって取り戻すかということがこれからの課題。誰かが先頭になってはじまないと自主防災組織かなり出来たんですがコロナになって自主防災組織の活動もストップした。やっぱり若い人が立ち上がって貰いたい。ただ五月八日からコロナは第五類になるということで、ある程度そうした行動も出てくると思う。

問 (市民)

・この議題は何処から出て来たんでしょう？議員の方達の考えが統一されて出て来たんですか？

答 渡辺(由)議員

・そうです、広報広聴委員会が議会にありまして広報広聴委員会が市民との意見交換会を担当するという事になっているんです。広報広聴委員の方々がこうしたテーマを考えて今日に至ったという訳です。

問 (市民)

・考え方としてどういうことを期待したんでしょうか？

答 渡辺(由)議員

・地域のコミュニティが散々な状態になっているということで一杯人集まって貰ってそうした考え共有して貰ってんだねとなればそれが一番いいんです。

問 (市民)

・大いに賛成です。共助、その中には自助を含むんでしょうね？

答 渡辺(由)議員

・勿論

問 (市民)

・活動資金は付くんですね。どう言う具合に練られているのか？

答 渡辺(由)議員

・各区に年間の行事予定を上げて下さいということで、一行事いくらで十なら満額ですね。除雪の問題も共助ですからお互いにその区で助け合ってくださいということで各区にお願いして燃料代ということで2万、市の方から助成が出ている。

意見(市民)

・アピールしないから分かんないよね。事業が十万はわかるけど、プラスした分はこういう風に支給していますよと言って頂ければ。

答 渡辺(由)議員

・分かりました。伝えておきます。

答 渡辺(善)議員

・行政との繋ぎ役、区長さん世代交代している谷間、新しく区長さんになる皆さんはあまり関心持っていなかったから分からないことが多い、きちんと伝わっていかない所に課題があるのでは？

答 渡辺(由)議員

・コロナになってから区の総会が書面決議多くなった、だからそうした事を説明する機会もないし人が集まんない。地域でお互いに助け合ってくださいということをお願いしたい。

問(市民)

・基本は人と人との繋がりなんだよだね。どういう風にして住民の方に知らない所を教えしていくかというのが行政の役割でもあるし議員の役割でもあるんだろうと思う。行政に携わっている方々は発信がないんですよ。何か決まりがあるのかも知れない。行政の方が素晴らしいこと考えついて誰かに相談した時、議員が後から聞いた時議員が知らないうち言っちゃダメということはないか？

答 渡辺(由)議員

・それはない。職員の方がいろんなアイデア持っているならば我々に言って貰って議員として公の場で市政を質すというのが一番いいんだよね、議会で発信してこういう考えもあるとやれば実現できる近道ですよ。

意見(市民)

・議長と市長と2元制でやっているのは分かる。職員から素晴らしいアイデアが出る時あるんだそうです。そうした時、上には言えないし、周りの人にしか言えない。我々一般の人は議員さんが我々の代表だから、話は通るのかも知れないけど職員が言う勇気というのは大変なもんですよ。

答 渡辺(由)議員・そうかも知れないですね。

問 菅野議員

・先程地域共助のあり方という所で、本宮スタイルって出て来るんですけど、何かやる時に市の補助を増額して地域を活性化するのが本宮スタイルなのか、行政には頼らないで屋敷とか小さいレベルの中で動くのがいいのか、どんなエリアに対して何が特効薬があれば戻るのか？

(市民)

・よくわかりません。

意見(市民)

・その辺はいろいろ視察して聞き出してその辺を参考に打診するという。いいことだと思います議員研修。

問 渡辺(由)議員

・一番いいのは住民に意識を持って貰うこと。

意見(市民)

・行事に頼りすぎるとやっぱり、集めなきゃいけないっていうですから行事ではなく、そこに自然と人が集まるような拠点の所に、白沢って大きくしちゃうと難しいので、もう少し、分けた所で。ソフトボール大会バレーボール大会これからは厳しくなるのかな。

渡辺(由)議員・分かりました。

意見(市民)

・若者集めることが少子化対策になる。中心になるのは若い人が集まる場所、集まる条件があるんだそうです。大きい道の側、例えば道の駅みたいな。それから駅の周辺、新しい街を作るなら街の中のある一角、一箇所ばかりじゃなくてね、そういう所がいいんだそうです。本宮新しい駅舎になりました、前の通りもそうでしたね。ところが歩いてみると駅はうんと殺風景に感じる、他の駅から比べると。それから駅前通りに木がない。仙台は樺通りに大木が並んでいます。ストリートレストランと言うんですか、本宮は全然そういう所ないんです。これからだって出来ると思う。あそこなんか木を植えてその下に店先借りてレストラン、珈琲店とか出せば良いと思う。市のやり方あるんだろうけど、その辺は議会の知恵を借りてね、若者が集まる場所できるのではないですか。

答 渡辺(由)議員

・重要な提言として受け止めます。それで文章持って来た方ありましたので皆さんに紹介したいと思います。

問 渡辺(由)議員代読

・まず小学校統合の問題です。現在小学校は三校ありますが(白沢地区に)少子化のため統合しなければならない状況になると思います。三校ある小学校の中でどこを廃校にするのか、または新しい場所に新築するのか議会で話されているのかお聞かせ願います。もし新しい場所に小学校を建設する運びになれば白岩小を改築して介護施設にすることは可能ですか、というお話がありました。もう一点です。高齢者になると介護が必要になる。自宅での介護が難しい場合施設が一杯で入れないと待機になります。本宮市の各施設でも、百人以上待機中です。白岩地区に今後介護施設を検討して頂き病院と連携して介護保険料上がらないようにすることが出来るのか議員でお話頂けるようお願いしますという二つがありました。

答 渡辺(由)議員

・小学校統合の問題ですが今の所議会で話していません、小学校統合にならないように少子化対策を講じ、このような問題が起きないようにするべきというのが議会の対応です。それから新しい学校を建設すれば白岩小学校を改築して介護施設にすることは可能ですかというのは、廃校になった学校を利用するという希望があれば市として応じる事は可能か

と思う。とにかく統合は話が出ていないし、そうならないようにすべきというのが議会と行政の話です。この事について、何か皆さんご意見ありますか？

問 渡辺(由)議員代読

・次の介護施設の問題ですね。これは病院と連携して介護保険料が上がらずに済むよう対応は出来るのかということ、これは全然別話であります。介護施設が出来れば住民の方の介護保険料は上がることになります。自治体も介護施設を作りたい。でもこれは住民の方の介護保険料はね上がって来ますから慎重を期して行われなければならないと言うのが現状です。この二つの点について、皆さんからご意見があれば。

問(市民)

・二本松結構増やしているんだよね。で実態は調査してます？

答 渡辺(由)議員

・議会として把握していない。市で応募者を募集する。業者が手を挙げてくれなければこういう問題も出来ない。

意見(市民)

・増やした所、どの程度保険料が上がったとか実態を把握しておかないと。このくらい上がっていますという実績把握しながら対応して頂ければ。

答 渡辺(由)議員

・承知しました。

③「その他」

意見(市民)

・長屋平ドリームライン計画する時から、池の周辺空き地が出てくるという話がありました。池周辺の環境美化を図って、何とか人を寄せようと言っていたんですが。いま健康のため歩いている人がいるので、ある程度整備して遊歩道を作って人寄せをしてほしい。

答 渡辺(由)議員

・公園化するんですね、わかりました。3月議会の一般質問で地元議員が質問されると思います。

問(市民)

・松沢地区のドリームラインはどうなっているのか？

答 渡辺(由)議員

・地元の地権者に一回の説明はした。2つの案が示された。今設計の段階です。

意見(市民)

・中央公民館で夜間中学、生徒が約40名集まっている。年齢的には15、6から80代まで今迄勉強したくても機会に恵まれなかった人が二本松から福島の方も参加している。私が仮の校長をしています。市から見学に来たことあったんです教委の人たちが。議会の中でもこれを取り上げて勉強したいという人が周りにいることを知ってほしい。いま無料でやっています。議員の人見学に来て下さい。できれば予算をつけてやるかという声を大きくして頂きたいと思う。

問 渡辺(由)議員

・講師は？

答(市民)

・講師は20人位います。科目は自由に選んでいい。せいぜい高校入試迄の勉強です。

問 渡辺(由)議員

・頻度は？

答(市民)

・入って来た時希望を聞いて希望に合わせるよう努力している。講師の方はそれに合わせるようお願いしている

問 渡辺(由)議員・白沢地区で出来ないか？白沢公民館辺りで。

答(市民)

・声があれば

問 菅野議員

- ・受験勉強したいからって行くことは可能なんですか？

答(市民)

- ・塾ではありません。子供達が不登校になった時応援しようという事もやっているんです。

答 渡辺(由)議員

- ・これも3月議会でやるのでは

◇ 渡辺忠夫議員 閉会の挨拶

皆さん貴重なご意見頂きまして有難う御座います。この意見を聞く会で出された意見を纏めて市が対応しなければならぬ問題などは市の方に要望するとか、議会で対応する問題であれば議会でも検討して今後進めて行きたいという風に皆さんのご意見を活かすような形で対応して行きたい。それから渡辺さんから出された問題、渡辺由紀夫議員、私もそうなんですが総務文教常任委員会担当していますので、委員会で話を出しながら勉強させて下さい。そういうことで意見交換会これを持ちまして終了したいと思います。

【午後3時54分閉会】